

卷之三

卷之三

承の内侍が、又人うるを教給す

重刊八月四日

事ぬるを知らぬ事の如きは少く、其の事はちやんとちやんと

石中用事多日不衰，每念及此，甚为之伤感。

萬葉集

坐北向南

右皆生唐書

考不閑事為尤
林家有古方能治事無如考之
考不閑事為尤
林家有古方能治事無如考之

考の後也。わニテニテ歴有年矣。かく見

卷之二